

## 公表：保護者等からの事業所評価の集計結果

公表：保護者等からの事業所評価の集計結果				
事業所名：ほわわ大田	施期間：	2026年1月7日～17日		
	公表日：	2026年	3月	
	回収数：	14件中7件回答		
	そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	思わない
1.お子さんが過ごす部屋やスペースの広さ・雰囲気は、安心して過ごせると感じますか。	7	0	0	0
2.職員の人数や配置について、十分に見守ってもらえていると感じますか。	6	1	0	0
3.室内のつくりや表示などは、お子さんが安心して行動できる工夫がされていると感じますか。	7	0	0	0
4.室内は清潔で、お子さんが心地よく過ごせる環境だと感じますか。	7	0	0	0
5.必要なときに、お子さんが落ち着いて過ごせる個別スペースがあると感じますか。	5	2	0	0
6.事業所では、より良い支援を目指して日々振り返りが行われていると感じますか。	6	1	0	0
7.保護者の意見が支援の改善に生かされていると感じますか。	4	3	0	0
8.職員同士が意見を出し合いながら支援を進めていると感じますか。	4	3	0	0
9.外部専門家の助言を取り入れるなど、質の向上に取り組んでいると感じますか。	5	2	0	0
10.職員が研修を通して学びを深めていると感じますか。	6	0	1	0
11.半年に一度、管理者は保護者の方へ個別支援プログラムを説明しています。支援計画についての説明はわかりやすいですか？	7	0	0	0
12.事業所では、お子さんの特性や発達状況をよく理解した上で支援してもらえていると感じますか。	5	2	0	0
13.支援内容は、複数の職員がチームで話し合い、お子さんに合った形で決めていると感じますか。	5	2	0	0
14.職員間で情報共有ができており、どの支援者も一貫した関わりをしていると感じますか。	4	3	0	0
15.お子さんの成長や変化を、日々の様子から丁寧に見取ってもらえていると感じますか。	6	0	1	0

16.支援計画には、家族の思いや、将来の見通し（就園・就学など）も踏まえられていると感じますか。	4	3	0	0
17.日々の活動内容は、チームで企画され、子どもたちが楽しめるよう工夫されていると感じますか。	6	1	0	0
18.活動内容は、子どもの興味や発達に合わせて工夫されていると感じますか。	6	1	0	0
19.個別活動（個々の活動）と集団活動のバランスが、お子さんに合っていると感じますか。	6	0	1	0
20.事業所の職員は、本人の気持ちに寄り添ってサポートしてくれていると感じますか	7	0	0	0
21.支援前後に職員同士が打合せを行い、チームとして連携していると感じますか。	6	0	1	0
22.医療・保育・教育機関などと連携しながら、お子さんに合った支援が行われていると感じますか。	3	3	1	0
23.将来の就園・就学などに向けて、関係機関や学校とのつながりを感じますか。	2	3	2	0
24.家族やきょうだいも含めて、支援者と一緒にお子さんの成長を考えられていると感じますか。	4	1	2	0
25.日々の支援内容やお子さんの様子について、職員から丁寧に説明や共有がされていますか。	5	2	0	0
26.お子さんの健康や成長について、事業所職員と保護者の認識は合致していると感じますか。	5	1	1	0
27.保護者の相談や要望を伝えやすい雰囲気がありますか。	5	2	0	0
28.定期的に面談や子育ての相談・アドバイスなどのサポートを受ける機会がありますか。	5	1	1	0
29.保護者同士が交流したり、情報を共有できる機会があると感じますか。	2	2	2	1
30.定期的にHPや通信(ぼわぼわ)などを通じて、行事予定や活動内容を分かりやすく知ることができますか。	5	1	1	0
31.事業所では、防災や緊急時対応の訓練が行われていることを知っていますか。	6	0	0	1
32.アレルギーや服薬、発作などについて、事前に十分な確認や対応がされていると感じますか。	6	1	0	0
33.感染症や安全面の対応がきちんと取られ、安心して通わせられると感じますか。	6	1	0	0
34.職員が安全や虐待防止に関する研修を受け、適切に対応していると感じますか。	5	2	0	0

35.トラブルやヒヤリハットがあった場合、情報共有や改善がなされていると感じますか。	4	2	1	0
36.お子さんは、安心して通所していますか。	6	1	0	0
37.お子さんは、通所を楽しみにしていますか。	6	0	0	1
38.事業所の支援内容に満足していますか。	6	0	1	0
ご意見を踏まえた対応	<p>1. 非常災害対策の周知と安心感の向上 避難訓練（火災・地震・不審者対応等）を実施した際には、その様子や目的を写真付きで掲示板やLINE WORKS等を通じて保護者様に報告し、活動を可視化します。また、避難場所や連絡体制を記した「防災の手引き」を改めて配布し、入所時だけでなく定期的な再周知を徹底します。</p> <p>2. 関係機関（園・学校）との連携の具体化 お子さまが通われている幼稚園や保育園、また将来の就学先との情報共有をより強化します。具体的には、関係機関への訪問や、支援会議への積極的な参画、移行支援計画の丁寧な共有を行い、地域全体で途切れのない支援を受けられる体制づくりに努めます。</p> <p>3. ご家族・きょうだい児への配慮と支援 お子さま本人の療育だけでなく、ご家族全体の生活の質（QOL）を支える視点を持ちます。今後は、きょうだい児も参加できるイベントの検討や、保護者様同士が情報交換できる場（茶話会など）の開催を計画し、ご家族が孤立せず、共に成長を支え合える環境を整えます。</p> <p>4. 相談・苦情窓口の周知徹底 何かあった際の相談窓口（管理者および外部機関）について、重要事項説明書だけでなく、事業所内への掲示や広報誌「ぼわぼわ」等を通じて定期的にご案内します。どんな小さなことでも、いつでも気軽に相談できる雰囲気づくりと体制の再周知を徹底します。</p>			